

栃木県知事 福田富一 様

2011年3月16日

日本共産党栃木県委員会
委員長 小林 年治
栃木県議会議員 野村 節子

いっせい地方選挙の延期に関する緊急申し入れ

日本共産党は、今般の東日本大震災で全国的に救援活動を最優先でとりくむ必要があることから、いっせい地方選挙の延期を国会与野党会談で申し入れました。しかし一致が得られず、被災地を除いて実施する方向で推移しています。

報道によると、県内では一部の政党が宣伝カー運行の自粛を表明するなどしており、このままではまともな政策宣伝も、有権者への直接の訴えもできない状況で選挙が行われることとなります。ガソリン不足、電力不足で法定宣伝物の配布や、電話による支持の訴えも制限を受けます。各党、候補者が公平な条件の下で選挙を行うことができません。

本県は、いまだに停電や飲料水の確保ができず、通行止めの道路もあり、破損した家屋等の多く、甚大な被害を受けています。また福島第一原発の事故で多くの避難者を受け容れる必要があり、県をあげて被災者救援にとり組まなければなりません。

ついでには、栃木県は東北地方と同様、被災地としていっせい地方選挙の実施延期を国に申し出るよう緊急に申し入れるものです。

以上